
ユニバーサルスタンド (H)



ユーザーガイド



ユニバーサルスタンド (H) ユーザーガイド

H-Universal、M-Turbo、MicroMaxx、SonoSite、TITAN、M シリーズ、ユニバーサルスタンド（H）、SonoSite、および SonoSite 社のロゴは SonoSite, Inc. の商標（TM）または登録商標（®）です。

その他の製品も他社の商標（TM）または登録商標（®）の場合があります。

SonoSite 社製の製品は、下記の米国特許により保護されています。

5722412, 5817024, 5893363, 6135961, 6203498, 6364839, 6371918, 6383139, 6416475, 6447451, 6471651, 6569101, 6648826, 6575908, 6604630, 6817982, 6835177, 6962566, 7169108, 7449640, 7534211, 7549961, 7588541, 7591786, 7604596, D456509, D461895, D509900, D538432, D544962, D558351, D559390, D591423, D592750, D592760。

さらに下記の国々の特許によって保護されています。

AU727381, AU730822, CA2372158, CA2373065, CN ZL 97113678.5, CN ZL 98106133.8, CN ZL 98108973.9, CN ZL 200830007734.8, DE60021552.0, DE60029777.2, DE60034670.6, DE69730563.5, DE6980539.6, DE69831698.3, FR0815793, FR0875203, FR0881492, FR1175713, FR1180970, GB0875203, GB0881492, GB1175713, GB1180970, GB1180971, IT0815793, IT0881492, IT1175713, KR528102, KR532359, NO326202, NO326814, NZ542968, RCD000897368-0001, SP0815793, SP0881492。

申請中の特許もあります。

P13580-02 09/2010

Copyright 2010 by SonoSite, Inc.

All rights reserved.

ユニバーサルスタンド (H) ユーザーガイド

目 次

はじめに	1
スタンドの機能	2
基本操作	4
超音波画像診断装置の着脱	4
超音波画像診断装置への接続	5
周辺機器およびアクセサリの使用	6
洗浄および消毒	9
トラブルシューティング	10
安全性	16
仕様	18

はじめに

本書では、ユニバーサルスタンド (H)（以下「スタンド」）および周辺機器の使用方法について説明します。周辺機器の詳細については、製造元の取扱説明書を参照してください。超音波画像診断装置およびプローブに関する詳細情報は、超音波画像診断装置 SonoSite M シリーズ®、超音波画像診断装置 SonoSite MicroMaxx シリーズ®、超音波画像診断装置 SonoSite TITAN シリーズ®のユーザーガイドを参照してください。

スタンドを解体する必要がある場合は、「ユニバーサルスタンド (H) 組立要領書」を参照してください。組立要領書は、スタンドに同梱されています。また、ウェブサイト（www.sonosite.com）からダウンロードすることもできます。

警告：

患者またはユーザーの負傷、および誤診を防止するため、超音波画像診断装置のユーザーガイドおよび補足説明書に記載されているすべての警告を読んでください。

表記規則

本書では、下記の表記規則に従っています：

- ・ 警 告 は、負傷や死亡の事故を防ぐのに必要な注意事項について示します。
- ・ 注 意 は、製品の保護に必要な注意事項について示します。
- ・ 作業を特定の手順で実行する必要がある場合は、手順を番号で示しています。
- ・ 作業のステップが 1 つの場合には、文頭に ❖ の記号で示しています。
- ・ 中点（・）は箇条書きされた事項を表し、手順を示すものではありません。

超音波画像診断装置に使用される記号および用語の説明は、超音波画像診断装置のユーザーガイドに記載されています。

ユーザーの皆様のご意見

ご質問およびご意見はご遠慮なく SonoSite 社または製造販売業者までご連絡ください。SonoSite 社では、超音波画像診断装置やユーザーガイドに関するお客様のご意見に関心を寄せております。米国内の電話番号は、**1-888-482-9449**、米国外の場合は、製造販売業者へご連絡ください。SonoSite 社とは電子メールでも通信することができます。メールアドレス：**comments@sonosite.com**

SonoSite 社（米国）との通信は、電話およびメール共に英語でのみ対応可能です。日本語でのお問い合わせ、ご意見は製造販売業者までお寄せください。

テクニカルサポート

テクニカルサポートに関しては、SonoSite 社または製造販売業者へお問い合わせください。

テクニカルサポート 電話（米国内） 1-877-657-8118

テクニカルサポート 電話（米国外） 1-425-951-1330

テクニカルサポート ファックス 1-425-951-6700

テクニカルサポート 電子メール（英語） service@sonosite.com

SonoSite ウェブサイト：
www.sonosite.com

ウェブページにて「**Technical Support**」をクリックしてください。

カスタマーサポート日本国内

製造販売業者

株式会社ソノサイト・ジャパン

TEL : 03-5304-5337

スタンドの機能

本スタンドは移動可能な作業台およびプローブやその他の用具の収納棚の役目を果たし、アクセサリおよび周辺機器を接続するコネクタを提供します。

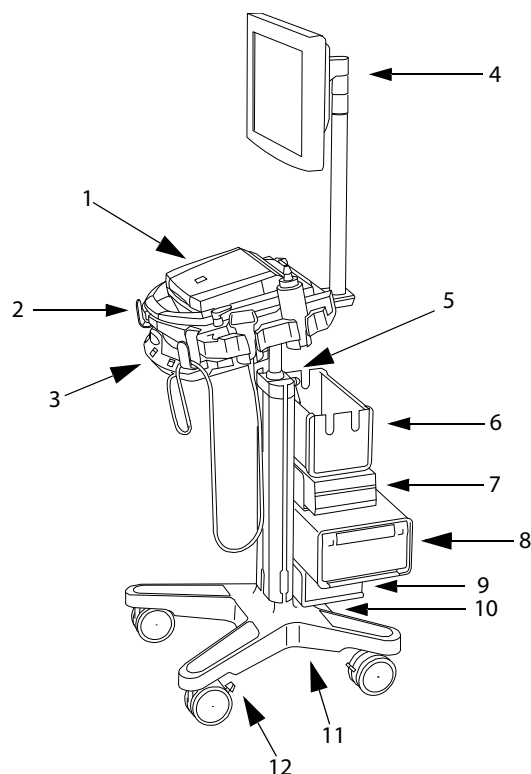


図1 ユニバーサルスタンド (H)：超音波画像診断装置 SonoSite M シリーズ、絶縁トランス、バスケット、オプションの DVD レコーダー、白黒プリンタ、外部モニタ、およびトリプルプローブコネクタを装着

1	超音波画像診断装置	7	白黒プリンタ
2	ケーブル等をかけるフック (合計 4 つ)	8	DVD レコーダ
3	トリプルプローブコネクタ	9	絶縁トランス (複数の周辺機器に AC 電源を供給する場合に必要です。)
4	外部モニタ	10	AC 電源分岐部 - 1: 超音波画像診断装置の電源コードを接続します。
5	高さ調整レバー	11	AC 電源分岐部 - 2 (スタンドのベースの底面)：AC 電源コードを接続します。
6	バスケット	12	車輪のロックレバー

基本操作

超音波画像診断装置の高さ調整

- 1 スタンド上部に障害物がないことを確認してください。
- 2 スタンドの背面に向かって、高さ調整レバーを反時計回りにまわします。
円筒形の支柱が自動的に伸長することがあります。
- 3 支柱を押し下げるか、押し上げて、適切な高さに調整し、高さ調整レバーを締めます。
レバーを締めるには、時計回りに回します。
支柱を押し下げる場合には、支柱のベースを握らないでください。支柱とフレームの隙間に皮膚が挟まれる恐れがあります。
- 4 レバーの向きを変える場合、例えば、支柱と平行にする場合等は、レバーを手前に引き出し、希望する位置まで回して、放します。

車輪をロックまたは解除する方法

- ❖ 車輪に装備されているロックレバーを押し下げるか、または押し上げます：
 - ・ 押し下げて車輪をロックします。
 - ・ 押し上げて車輪のロックを解除します。

超音波画像診断装置の着脱

超音波画像診断装置の装着

- 1 ラッチを外向きに回転させ開きます。
- 2 超音波画像診断装置をヘッドフレーム上に設置し、スタンドの2つのハンドルの上にプローブケーブルを通します。
- 3 ラッチを内側に回転させ、超音波画像診断装置を固定します。

超音波画像診断装置の取り外し

- 1 超音波画像診断装置に接続されているコードおよびケーブル、またはトリプルプローブコネクタを外します。
- 2 ラッチを外向きに回転させ開きます。
- 3 超音波画像診断装置を持ち上げます。

超音波画像診断装置への接続

超音波画像診断装置に AC 電源を必要とする周辺機器を接続する場合には、ミニドックを接続して下さい。

ミニドックの接続

- 1 超音波画像診断装置の電源をオフにします。

超音波画像診断装置の電源がオンになったままの状態ではミニドックを接続すると、ミニドックが正常に機能しないことがあります。

- 2 ミニドックをスタンドのヘッドフレームに配置します。

- 3 ミニドックの突起部分を超音波画像診断装置の下に滑り込ませ、ミニドックをしっかりと超音波画像診断装置の背面に装備されている I/O コネクタに差し込みます。

ミニドックと超音波画像診断装置の間に隙間がなければ正しく装着されています。

図 2 を参照してください。

注：超音波画像診断装置の接続性にトラブルが生じた場合には、超音波画像診断装置の電源をオフにし、ミニドックを取り付け直してください。

プローブを交換した後は、必ずミニドックがしっかりと超音波画像診断装置に取り付けられていることを確認してください。プローブ交換時に、ミニドックが緩むことがあります。

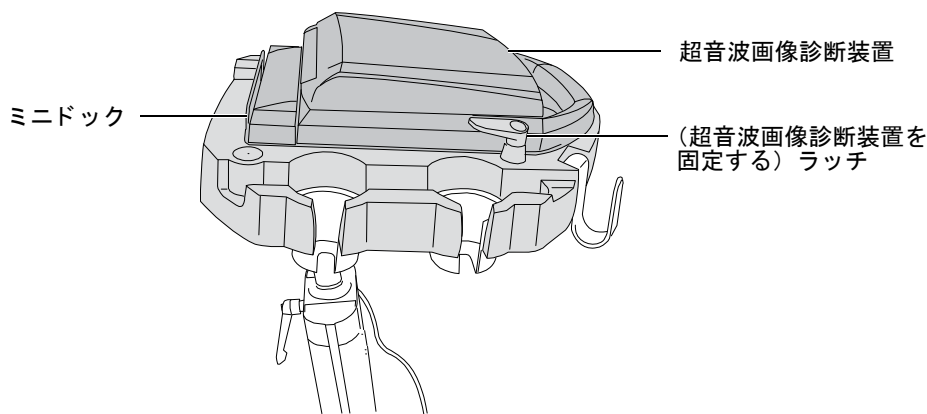


図 2 ミニドックを取り付け、ヘッドフレームに装着した超音波画像診断装置

AC 電源アダプタの接続

- 1 ミニドックを使用する場合には、既に超音波画像診断装置に装着されていることを確認してください。
- 2 ケーブルを接続します。(13 ページの「ケーブルおよびコネクタ」を参照。)
 - ・ DC 電源コード (A)
 - ・ 超音波画像診断装置の AC 電源コード (K)

周辺機器およびアクセサリの使用

警告： 感電または負傷を防止するため、AC 電源を使用する周辺機器を 2 つ以上使用する場合には、絶縁トランスをスタンドに取り付けてください。

注意： 超音波画像診断装置の損傷を防止するため、SonoSite 社が超音波画像診断装置との併用機器として推奨する周辺機器のみを使用してください。

周辺機器の使用方法に関する詳細、および警告や注意は、それぞれの製造元の取扱説明書を参照してください。バーコードリーダーに関しては、「バーコードリーダー ユーザーガイド」も参照してください。

周辺機器およびアクセサリの接続方法に関しては、「ユニバーサルスタンド (H) 組立要領書」を参照してください。

ユニバーサルスタンド (H) に接続可能な周辺機器およびアクセサリ (オプション)

AC 電源を必要とする周辺機器

- ・ 外部モニタ
- ・ 白黒プリンタ
- ・ カラープリンタ
- ・ DVD レコーダー
- ・ シリアルコネクタ付きバーコードリーダー (M シリーズ、MicroMaxx シリーズ、または TITAN シリーズ)
- ・ 絶縁トランス

USB コネクタ付き周辺機器

- ・ USB コネクタ付きバーコードリーダー (M シリーズ)

アクセサリ

- ・ ミニドック
- ・ トリプルプロープコネクタ

プリンタ・DVD レコーダー・バーコードリーダー

プリンタ、DVD レコーダー、またはシリアルコネクタ付きバーコードリーダーを使用するには、超音波画像診断装置の接続性設定ページにて必要な項目を設定します。設定方法に関しては、超音波画像診断装置のユーザーガイドを参照してください。

バーコードリーダーの詳細については、「バーコードリーダーユーザーガイド」を参照してください。

画面の印刷

1 プリンタの電源をオンにします。

2 (カラープリンタのみ) 入力モードを S-video から video に変更します。

3 次のいずれかの操作をします。

- ・ プリンタに装備されている制御ボタン等を使用して画像を印刷します。印刷の手順は、プリンタ製造元の取扱説明書を参照してください。
- ・ (M シリーズの場合) 大きな **A** キーまたは **B** キーに、(MicroMaxx または TITAN の場合) Delta キーに印刷機能がプログラムされている場合には、該当するキーを押します。手順に関しては、超音波画像診断装置のユーザーガイドを参照してください。

画像は保存した後、患者リストから直接印刷することもできます。手順に関しては、超音波画像診断装置のユーザーガイドを参照してください。

画像の録画

- 1 DVD レコーダの電源をオンにします。
 - 2 DVD ディスクを DVD レコーダにセットします。
 - ・ DVD レコーダの制御ボタンを使用し、録画の開始および停止を制御します。
詳細は製造元の取扱説明書を参照してください。
- 録画する度に新しいファイルが DVD ディスクに保存されます。

画像の再生

- 1 超音波画像診断装置のファンクションキー (f) を押し、次に「v」を押します。
 - 2 DVD レコーダーの PLAY ボタンを押します。
- 詳細は製造元の取扱説明書を参照してください。

トリプルプローブコネクタ

トリプルプローブコネクタはオプション品です。スタンドに装着されている超音波画像診断装置に、同時に 3 本のプローブを接続することができます。

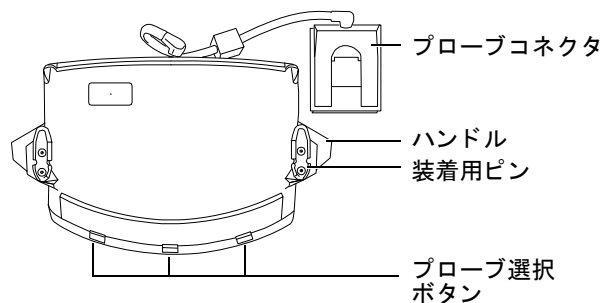


図 3 トリプルプローブコネクタ

トリプルプローブコネクタにプローブを接続する

- 1 プローブコネクタのラッチを引き起こし、90° 回転します。
- 2 プローブコネクタをトリプルプローブコネクタの底面にある差込口に位置を合わせて差し込みます。
- 3 ラッチを回転し押し倒して、プローブコネクタをトリプルプローブコネクタに固定します。

プローブの選択

注：トリプルプローブコネクタを使用中、ペネトレーションが若干低下することがあります。

❖ トリプルプローブコネクタに装備されているプローブ選択ボタンを押します。

プローブを選択すると、超音波画像診断装置は再起動します。プローブ選択ボタンは一瞬点滅し、その後緑色に点灯します。

検査に使用できるプローブは1本ずつです。

トリプルプローブコネクタを取り外す

- 1 接続したすべてのプローブを取り外します。
- 2 プローブコネクタを超音波画像診断装置から取り外します。
- 3 2つの装着用ブラケットのツマミを引っ張り出し、トリプルプローブコネクタを引き抜きます。

外部モニタ

外部モニタの角度調整

画面が見やすいように、外部モニタの角度を調整します。

- 1 外部モニタの電源をオンにします。(電源スイッチは背面にあります。)
- 2 超音波画像診断装置の電源をオンにします。
- 3 外部モニタの両側をしっかりと握り、前後に傾けて最適な角度に調整します。
モニタを傾けるのに少し力を入れる必要があります。

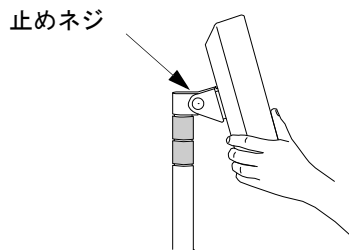


図4 外部モニタの角度調整

注意：

止めネジは外部モニタの角度を保持するためにしっかりと締められています。外部モニタの損傷を防止するため、止めネジを緩めないでください。緩めると外部モニタが落下する恐れがあります。

洗浄および消毒

警告：

感電を防ぐため、洗浄する前に超音波画像診断装置から AC 電源アダプタのケーブルを取り外し、スタンドから超音波画像診断装置を取り外してください。

負傷を防ぐため、機器を洗浄または消毒する際は、必ず保護用ゴーグルと手袋を使用してください。

感染を防ぐため、

- ・ 消毒剤の使用期限が切れていないことを確認してください。
- ・ 感染を防ぐため、機器に必要な消毒のレベルは、機器が接触する組織の種類によって決定されます。消毒剤の強度および接触時間が機器に対して適切であることを確認してください。詳細は、消毒剤のラベルに記載されている説明を参照してください。

注意：

推奨された洗浄剤または消毒剤だけを使用してください。浸漬用消毒液のスタンド外表面への使用は保証していません。

周辺機器の洗浄および消毒に関しては、それぞれの機器の製造元の取扱説明書を参照してください。バーコードリーダーに関しては、「バーコードリーダー ユーザーガイド」も参照してください。

スタンドおよびトリプルプローブコネクタの洗浄および消毒

スタンドおよびトリプルプローブコネクタの外表面は推奨する洗浄剤または消毒剤を使用して洗浄および消毒することができます。SonoSite 社が承認する洗浄剤および消毒剤の最新情報は、ウェブサイトに掲載されています。ホームページ：[http:// www.sonosite.com](http://www.sonosite.com).

1 下記いずれかを行います。

- ・ スタンドを洗浄する場合、AC 電源アダプタをコンセントから外します。超音波画像診断装置およびミニドックに接続されているすべてのケーブルを取り外した上で、スタンドから取り外します。
- ・ トリプルプローブコネクタを洗浄する場合、スタンドから取り外します。[8 ページの「トリプルプローブコネクタを取り外す」](#)を参照してください。

2 石鹼水または洗剤で軽く湿らせた柔らかい布を使用して、外表面を拭き洗浄します。

消毒剤は外表面に直接吹き付けるのではなく、布に湿らせて使用します。

3 消毒剤でスタンドの外表面を拭きます。消毒剤にさらす時間および温度等、効果的消毒のための詳細は製造元の取扱説明書を参照してください。

4 自然乾燥させるか、清潔な布で拭きます。

周辺機器の洗浄に関しては、製造元の取扱説明書を参照してください。

トラブルシューティング

問題および解決方法

問題	解決案
DVD レコーダで録画することができません。	・ Connectivity（接続性）設定ページでシリアルポートが設定されていることを確認します。超音波画像診断装置のユーザーガイドを参照してください。 ・ スタンドと DVD レコーダー間のケーブルの接続を確認します。「ユニバーサルスタンド（H）組立要領書」を参照してください。 ・ DVD レコーダーの電源がオンになっていること、正しく設定されていることを確認します。DVD レコーダーの製造元の取扱説明書を参照してください。
DVD レコーダで再生することができません。	・ スタンドと DVD レコーダー間のケーブルの接続を確認します。「ユニバーサルスタンド（H）組立要領書」を参照してください。 ・ 表示が S-video に設定されていることを確認します。DVD レコーダーの取扱説明書に記載の手順に従ってください。
プリンタで印刷することができません。	・ Connectivity（接続性）設定ページで正しいプリンタが選択されていることを確認します。超音波画像診断装置のユーザーガイドを参照してください。 ・ ケーブルの接続を確認します。「ユニバーサルスタンド（H）組立要領書」を参照してください。 ・ プリンタの電源がオンになっていること、正しく設定されていることを確認します。必要な場合は、製造元の取扱説明書を参照してください。
外部モニタに画像を表示することができません。	・ スタンドと外部モニタ間のケーブルの接続を確認します。11 ページの「外部モニタ - 超音波画像診断装置の接続」を参照してください。 ・ 外部モニタの電源がオンになっていること、正しく設定されていることを確認します。（S-video、Composite または RGB のいずれか適切なビデオ形式で表示できるよう設定されていることを確認します。）必要な場合は、製造元の取扱説明書を参照してください。
外部モニタから音声を出力することができません。	・ スタンドと外部モニタ間のケーブルの接続を確認します。11 ページの「外部モニタ - 超音波画像診断装置の接続」を参照してください。

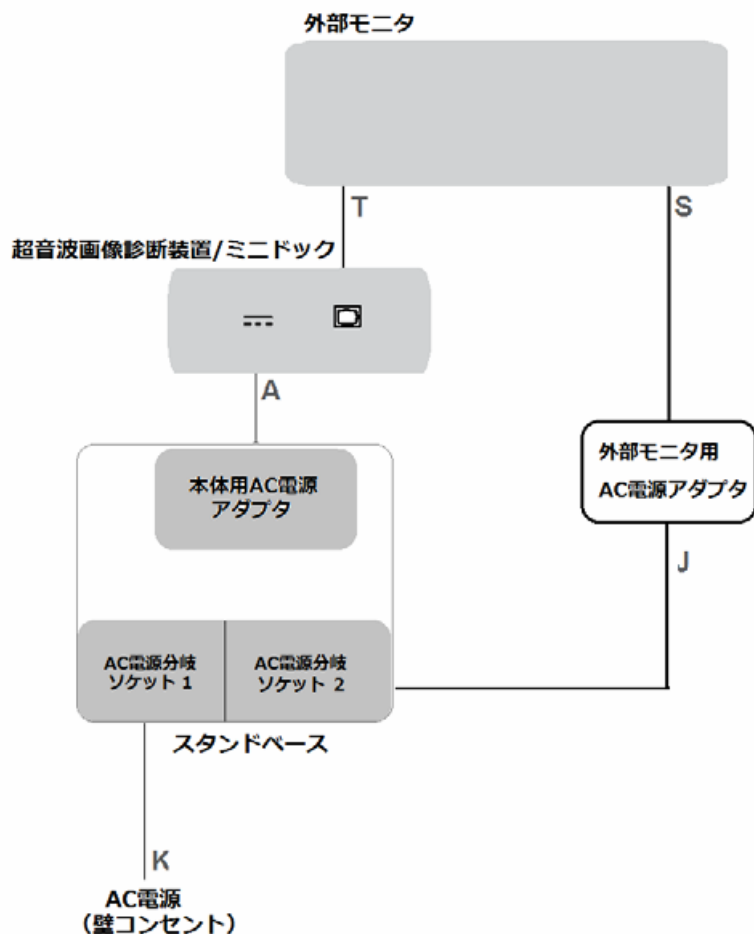
ケーブル接続図

周辺機器のケーブルの接続を下記に図解します。取り付けまたは取り外しの際に参照してください。接続の詳細に関しては、組立要領書を参照してください。シリアルコネクタ付きバーコードリーダーの接続に関しては、バーコードリーダーのインストール説明書を参照してください。SonoSite 社のホームページよりダウンロードすることが可能です。[http:// www. sonosite.com](http://www.sonosite.com) 「Support and Documents」のリンクをクリックします。

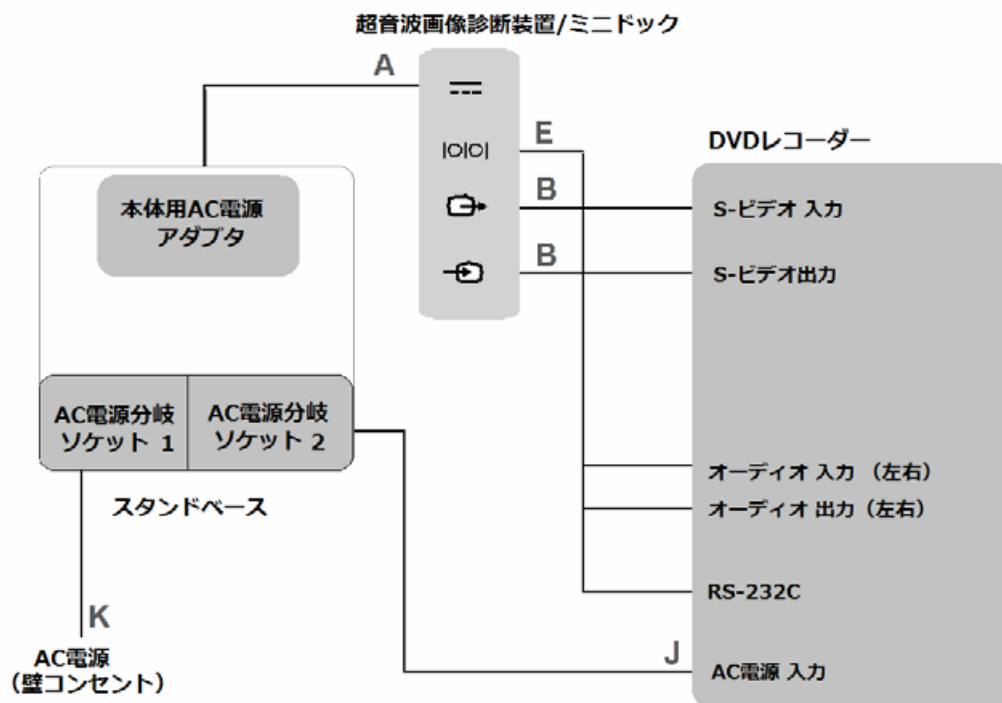
13 ページの「ケーブルおよびコネクタ」も参照してください。

- | | |
|------------|--|
| 警告： | 感電を防止するため、AC 電源を必要とする周辺機器を 2 つ以上接続する場合は、絶縁トランスを取り付けてください。 |
| 注意： | 超音波画像診断装置への損傷を防止するため、SonoSite 社が超音波画像診断装置との併用機器として推奨する周辺機器のみを使用してください。 |

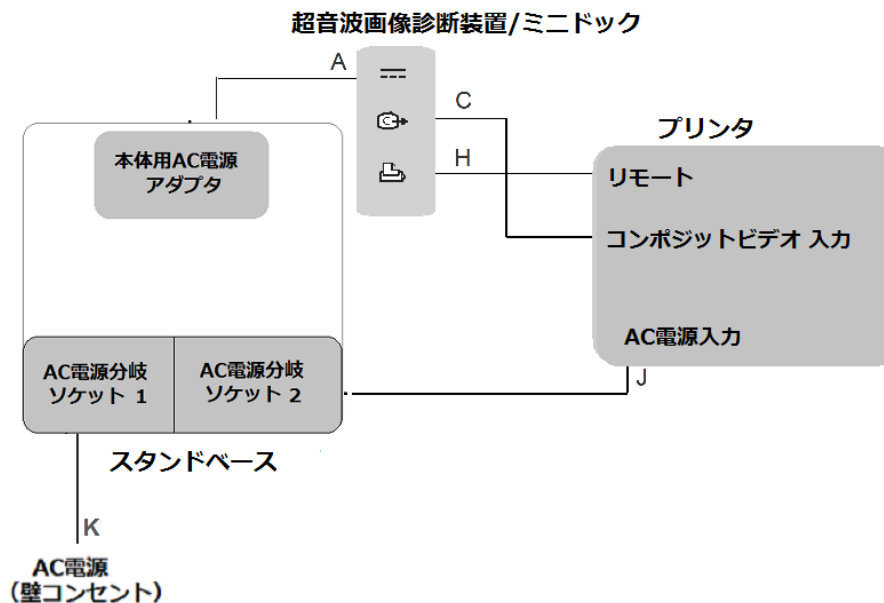
外部モニタ - 超音波画像診断装置の接続



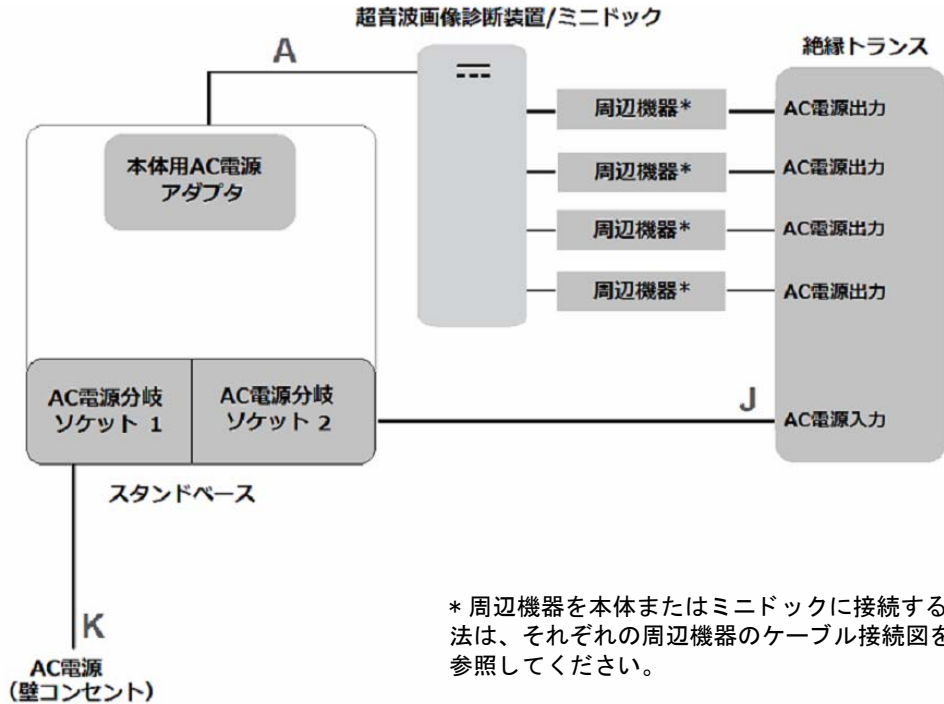
DVD レコーダー - 超音波画像診断装置の接続



プリンタ - 超音波画像診断装置の接続



絶縁トランス - 超音波画像診断装置の接続



ケーブルおよびコネクタ

表 1: ミニドックに表示されている接続性の記号

記号	定義	記号	定義
	DC 入力		S-ビデオ入力
	プリンタ制御		DVI ビデオ出力
	USB		コンポジットビデオ出力
	イーサネット		オーディオ出力
	RS-232C (DVD レコーダーまたはバーコードリーダー)		ECG/ フットスイッチ
	S-ビデオ出力		

表 2: ケーブルおよびコネクタ

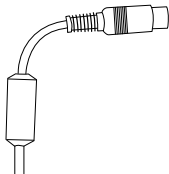
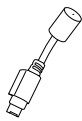
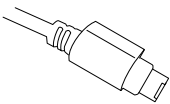
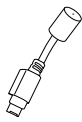
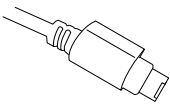
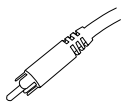
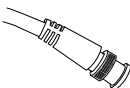
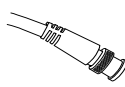
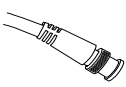
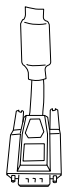
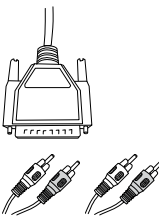
英 字	名称	図	コネクタ 1 [図] [接続先]	コネクタ 2 [図] [接続先]	周辺機器
A	DC 電源コード 6.8 ft./2 m	2 ページの「ス タンドの機能」 を参照。	 本体またはミニドック	出荷時装備	---
B	S- ビデオケーブル (再生用) 6 ft./1.8 m		 ミニドック	 DVD レコーダー	DVD レコーダー
B	S- ビデオケーブル (録画用) 6 ft./1.8 m		 ミニドック	 DVD レコーダー	DVD レコーダー
C	コンポジット ビデオケーブル 6 ft./1.8 m		 ミニドック	 プリンタ	プリンタ
D	コンポジット ビデオケーブル 12 in./30.5 cm		 プリンタ	 DVD レコーダー	DVD レコーダー お よび プリンタ (白黒 およびカラー)
E	RS-232C ケーブル (制御 / オーディオ) 6.5 ft./2 m		 ミニドック	 DVD レコーダー	DVD レコーダー

表 2: ケーブルおよびコネクタ (続き ...)

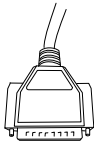
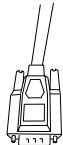
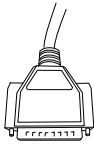
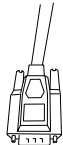
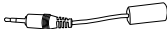
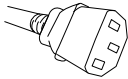
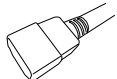
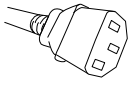
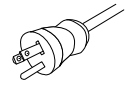
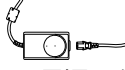
英 字	名称	図	コネクタ 1 [図] [接続先]	コネクタ 2 [図] [接続先]	周辺機器
G	DVD アダプタ 12 in./30.5 cm		 RS-232C ケーブル	 DVD レコーダー	DVD レコーダー
G2	DVD アダプタ 12 in./30.5 cm		 RS-232C ケーブル	 DVD レコーダー	DVD レコーダー
H	プリンタ制御ケー ブル 6 ft./1.8 m		 ミニドック	 プリンタ	プリンタ
J	AC 電源コード 39 in./1 m		 下記いずれかの周辺機 器： ・ プリンタ ・ DVD レコーダー ・ 絶縁トランス ・ 外部モニタ用 AC 電 源アダプタ ・ シリアルコネクタ付 きバーコードリー ダー用 AC 電源アダ プタ	 AC 電源分岐ソ ケット - 差込口 - 2 (スタンドの ベース)	プリンタ、DVD レ コーダー、絶縁ト ランス、外部モニ タ、またはシリア ルコネクタ付き バーコードリー ダー
K	本体用 AC 電源 コード 10 ft./3 m		 電源分岐ソケット - 差 込口 - 1 (スタンドの ベース)	 壁コンセント	---
S	外部モニタ用 DC 電源アダプタ 6.8 ft./2 m		 外部モニタ	 AC 電源アダプタ	外部モニタ

表 2: ケーブルおよびコネクタ（続き ...）

英 字	名称	図	コネクタ 1 [図] [接続先]	コネクタ 2 [図] [接続先]	周辺機器
T	外部モニタ用 DVI ケーブル 40 in./1 m		 ミニドック	 モニタ	外部モニタ

安全性

超音波画像診断装置およびプローブと組み合わせてアクセサリまたは周辺機器を使用する場合は、下記の警告および注意事項に従ってください。

電氣的安全性

スタンドは電気機器ではありません。よって低抵抗試験は要求されません。スタンドは周辺機器のための接続性を提供し、超音波画像診断装置および周辺機器を容易に移動することができます。

警告：

感電を防止するため、スタンドの電源コードを絶縁トランス以外のテーブルタップまたは延長電源コードに接続しないでください。

感電を防止するため、

- ・ 正しくアースされた機器のみを使用してください。AC 電源アダプタを正しくアースしていないと、感電する危険性があります。アースを確実にするには、装置を医用コンセントに接続する必要があります。アース線を取り外したり、無効にしないでください。
- ・ SonoSite 社が推奨する商用周辺機器はバッテリー駆動でのみ使用してください。超音波画像診断装置で患者の走査および診断中は、周辺機器を AC 電源に接続しないでください。SonoSite 社から購入可能または推奨する商用周辺機器のリストを SonoSite 社または製造販売業者からお求めください。
- ・ AC 電源アダプタを含め、SonoSite 社が推奨する周辺機器およびオプション品のみをご使用ください。SonoSite 社が推奨していない周辺機器やオプション品を接続すると感電の恐れがあります。SonoSite 社が販売または推奨する周辺機器およびオプション品に関しては、SonoSite 社または製造販売業者にお問い合わせください。

感電および火災の危険を防止するため、電源アダプタ本体、プラグ、ケーブルおよび電源コードを定期的に検査してください。

警告： 感電および電磁干渉を防止するため、臨床的使用の前に、すべての機器が正しく動作していること、および適用される安全規格を満たしていることを確認してください。超音波画像診断装置に機器を接続することは、医用システムを構成することを意味します。SonoSite 社は、医用システム、併用するすべての機器、超音波画像診断装置に接続されるすべての付属品が JACHO 機器接続の要件および / または AAMI-ES1 や NFPA99、IEC 規格 60601-1 および IEC 60601-1-2 の安全規格を満たしていることを確認し、IEC 規格 60950 (Information Technology Equipment [ITE]) に適合し認証されていることを確認するよう推奨します。

装置の安全性

注意： ケーブルを過度に曲げたり、ねじったりすると、操作が不能になったり中断することがあります。

アクセサリおよび周辺機器のいかなる部分でも洗浄または消毒を正しく行なわないと、永久的に損傷してしまうことがあります。洗浄と消毒の方法については、[9 ページの「洗浄および消毒」](#) および製造元の取扱説明書を参照してください。

超音波画像診断装置の背面および側面に装備されている、接触可能な信号入力および出力ポートの金属部分は保護接地されていません。これらの部分を対象に高電流を使用した接地インピーダンステストは行わないでください。

臨床的安全性

警告： 誤診を防止するため、非医用（民生用）外部モニタは使用しないでください。SonoSite 社は非医用外部モニタを使用した診断の有用性について、検証および確認はしていません。

電磁両立性 (EMC)

製造元の宣言および IEC 60601-1-2 に適合する電磁両立性に関しては、超音波画像診断装置の「安全性」の章および補足説明書を参照してください。

仕様

周辺機器の詳細に関しては、製造元の仕様を参照してください。

スタンドの寸法

幅 : 51.4 cm

奥行 : 55.9 cm

高さ : 83.8 cm ～ 114.3 cm

高さ調整範囲 : 30.5 cm

質量 : 18.1 kg

温度、湿度、気圧条件

操作環境条件 : 10 ～ 40 °C、15 – 95% 結露なきこと、700 ～ 1060 hPa

輸送 / 保管環境条件 : -35 ～ 65 °C、15 – 95% 結露なきこと、500 hPa ～ 1060 hPa



選任製造販売業者：

株式会社 ソノサイト・ジャパン

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-16-1

TEL: 03 (5304) 5337

外国指定管理医療機器製造等事業者：

ソノサイトインク 米国 (SonoSite, Inc.)

ユニバーサルスタンド (H) と組み合わせて使用する医療機器

一般的名称	汎用超音波画像診断装置 (40761000)
販売名	SonoSite M シリーズ
医療機器のクラス	管理医療機器、特定保守管理医療機器
医療機器認証番号	219ADBZI00197000
一般的名称	汎用超音波画像診断装置 (40761000)
販売名	SonoSite MicroMaxx シリーズ
医療機器のクラス	管理医療機器、特定保守管理医療機器
医療機器認証番号	218ADBZI00032000
一般的名称	汎用超音波画像診断装置 (40761000)
販売名	SonoSite TITAN シリーズ
医療機器のクラス	管理医療機器、特定保守管理医療機器
医療機器認証番号	21600BZG00002000

P13580-02

